

被害者の即時救済と全面解決をめざす
薬害ヤコブ病問題
緊急シンポジウム

3月9日(土) 13時～17時 (12:30 開場)

参加費：500円(資料代)



会場：東洋大学(東京都文京区白山) 1号館2階1206教室

(都営地下鉄三田線白山下車徒歩5分、営団地下鉄南北線本駒込下車徒歩8分)

薬害ヤコブ病訴訟は大詰めを迎えています。CJDサポートネットワーク創設・生体由来製品による感染被害者の救済と被害防止、薬事法改正など、当面する緊急課題についての問題点と解決の方向を解明します。

みなさんの参加をお待ちしています。

(1) 薬害ヤコブ病被害者支援・救済について

1) CJDサポート・ネットワーク形成のあり方

上田 宗(薬害ヤコブ病被害者、医師)

2) 薬害ヤコブ病潜在被害者の調査と救済のあり方

板津慶幸(南生協病院院長)

(2) 薬事法改正・薬害根絶と生物由来製品による感染の防止・被害者救済

1) 薬事法改正問題と薬害根絶のあり方

藤竿伊知郎(新薬学研究者技術者集団前代表、薬剤師)

永井弘二(薬害ヤコブ病大津弁護団)

2) 生物由来製品による感染被害の防止について

大脇美保(薬害ヤコブ病大津弁護団)

3) 生物由来製品による感染被害者の救済制度について

堀内龍也(群馬大学教授)



主催：薬害ヤコブ病問題緊急シンポジウム実行委員会(牧野忠康委員長)

事務局連絡先：〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷1-29-3
外苑企画商事(担当者：藤竿) FAX：03-3402-1694

詳しくは、外苑企画商事のホームページで
(<http://www.ne.jp/asahi/gaiki/di/>)

協賛金募集中

郵便貯金：10170-47065221 「薬害ヤコブ病
国際シンポ実行委員会」

あさひ銀行神田支店 普通 1353930 「CJD
研究会 代表 片平冽彦」(かたひらきよひこ)